

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西宮市熊野町計画 新築工事	階数	地上7F
建設地	西宮市熊野町28番1、33番1、34番1	構造	RC造
用途地域	市街化区域、法22条区域、下水道処	平均居住人員	240 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年5月 予定	評価の実施日	2024年4月16日
敷地面積	2,439 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社D&D建築設計事務所 泉尾 昌
建築面積	1,125 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	5,460 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質 Qのスコア = 3.2**

#### Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.6

#### Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.7

**LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5**

#### LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.4

#### LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.7

#### LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		その他
総合 断熱等性能等級で等級4を超える水準や、F☆☆☆☆の建材の使用等をなど行い、付加価値を設けた。		特に無し。
Q1 室内環境 F☆☆☆☆の建材を使用し、利用者の健康に配慮した。	Q2 サービス性能 CAT6Aを採用し、Gbitクラスのブロードバンドの利用可能な環境に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し。
LR1 エネルギー 断熱等性能等級で等級4を超える水準を取得予定であり、高い断熱性能のある建築材を採用し建物の熱負荷抑制に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 特に無し。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される